



JAPAN

CO₂冷凍機の普及に向けた技術取組み

2018年2月13日

パナソニック株式会社 アプライアンス社
冷熱空調デバイス事業部 冷凍機システム事業総括
部
総括部長 大西 学

アジェンダ

- 1) パナソニックの冷媒戦略（冷凍冷蔵）
- 2) これまでの経緯と導入実績
- 3) CO2普及課題解決に向けた技術開発
- 4) 今後のCO2普及に向けた課題と対応

環境対応と省エネ性能の両立を追求 機器毎に適した自然冷媒を 業界に先駆けて導入・拡大

ダイレクトな脱フロン・自然冷媒化を推進

後継HFC冷媒（GWP1500以下）
でも、2029年以降は
使用不可のリスクあり

お客様の将来の**買い替えリスク**
（冷媒再転換）を考慮し、
ダイレクトに脱フロンを推進

CO₂冷凍機の開発経緯と導入実績

国のご支援・ご評価を頂きながらCO₂システムを推進

2005年 経済産業省（NEDO）プロジェクトに参画

↓ 基礎研究期間

2009年 スーパーマーケットでの実証実験開始

2010年 CO₂冷媒採用ノンフロン冷凍機を発売

★オゾン層保護・地球温暖化防止大賞（2010年）

★省エネ大賞（2013年）

2014年 環境省「先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業」により普及拡大

★電気科学技術奨励賞（2014年）

★省エネルギーセンター会長賞（2014年）

2015年 搬送圧力コントロールタイプ冷凍機および

サイドフロー型10馬力冷凍機を発売

★オゾン層保護・地球温暖化防止大賞（2015年）

★地球温暖化防止活動環境大臣賞（2016年）

2017年 欧州向け2馬力 輸出出荷開始（2018年：10HP）

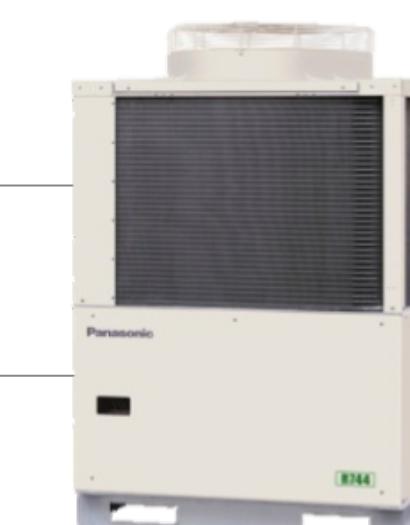
中国向け2馬力 中国生産開始（2018年：10HP）

累計導入店舗数(17年度末見込)



3,100

冷凍機累計 8,500台以上



経産省
支援事業

環境省
促進事業



CO₂冷凍機の海外展開拡大 アジアとヨーロッパの実店舗での実証試験・導入開始

デンマーク
スウェーデン
ノルウェー
ベルギー

2017年7月
販売・施工開始

【テスト導入】

アイスランド
ドイツ
ポーランド
ハンガリー
スペイン
スイス
イギリス
イタリア 他

マレーシア

マレーシア環境省
地球温暖化対策
補助金対象

2017年
5月開店

METRO
麦法龍

中国

13店舗導入
武漢3号店
2017年9月開店

台湾

林口文義店
2016年1月納入

インドネシア 13店舗導入



ATMOsphere CO₂普及課題解決に向けた技術開発

1. 大容量化

- ・大型設備への展開
- ・系統数削減でトータルコストダウン

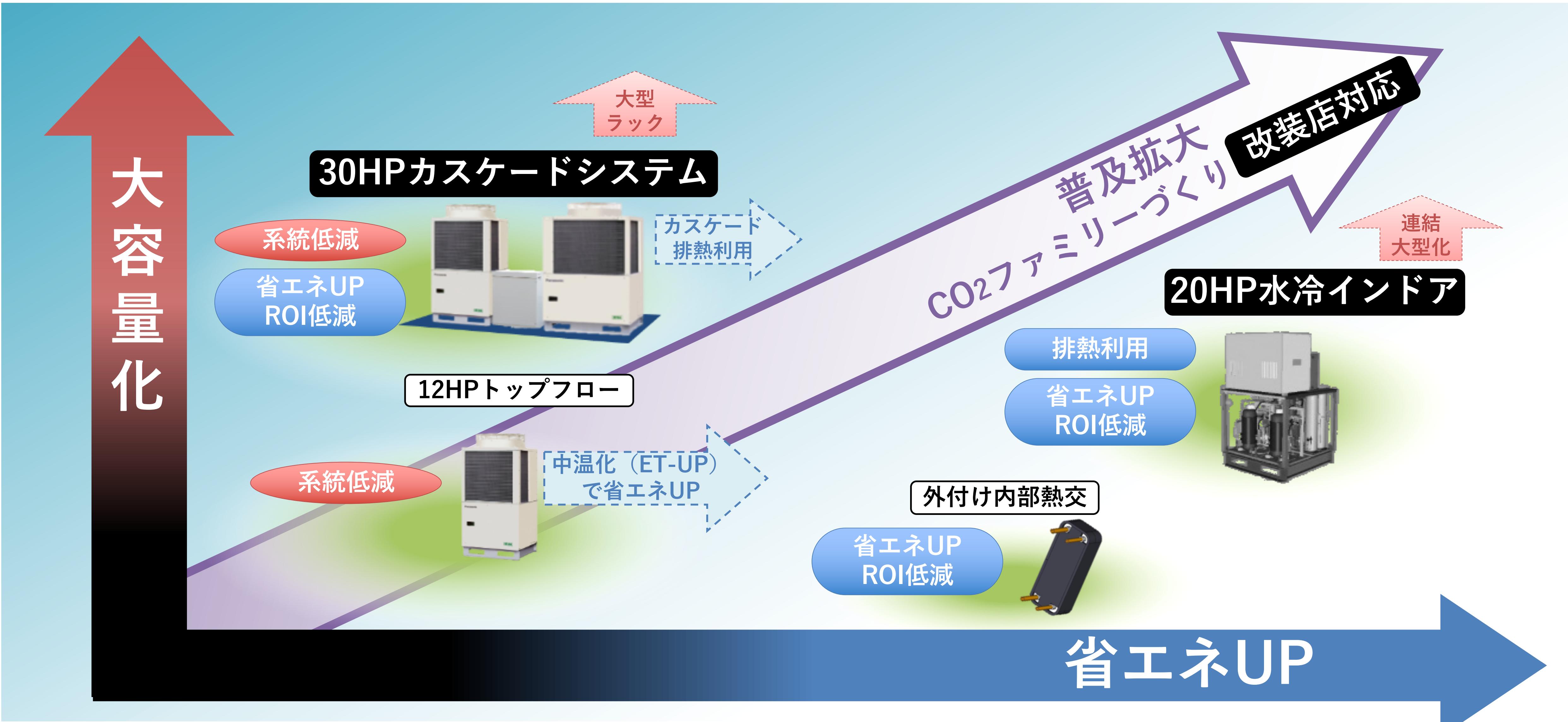
2. 省エネUP

- ・排熱利用によるシステムトータル省エネ性能の向上

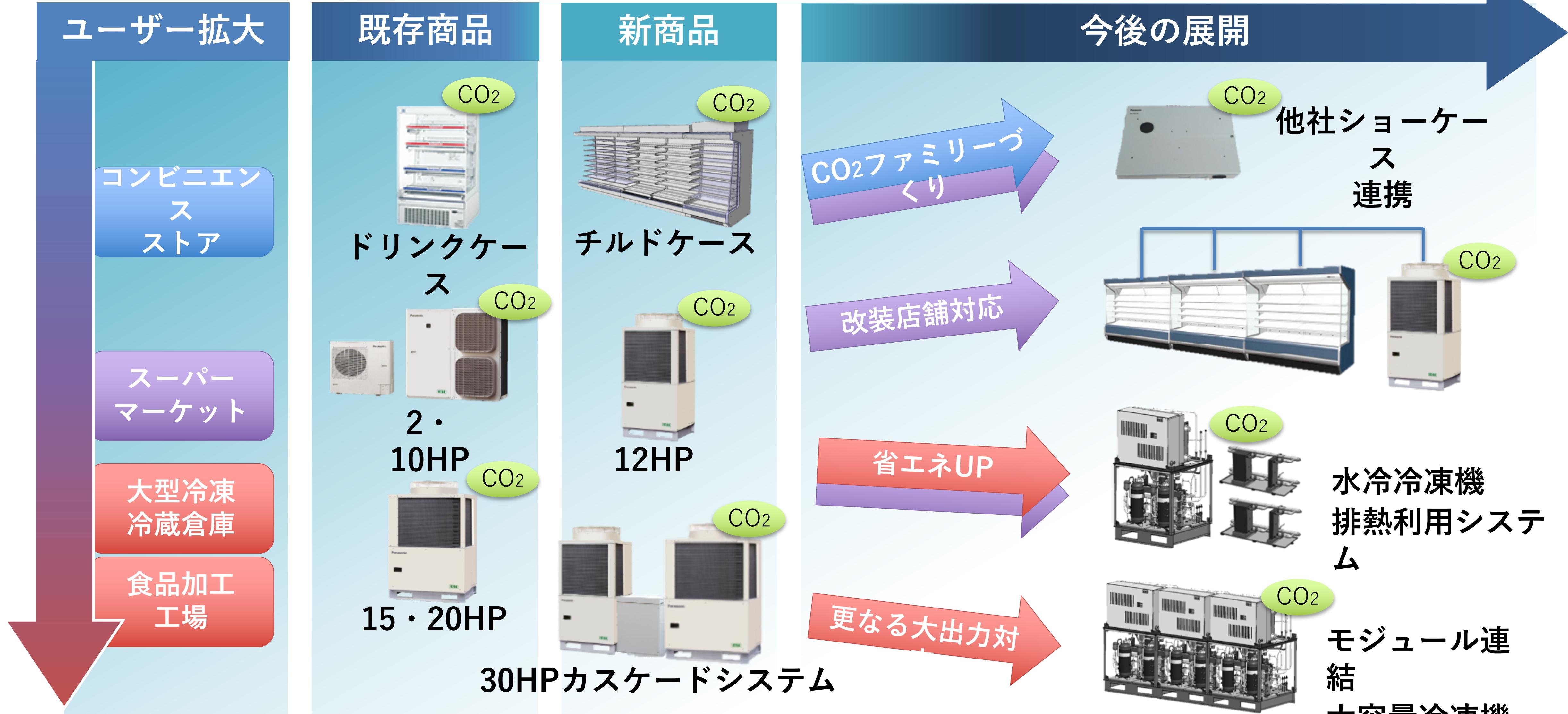
3. 改装店対応

- ・普及拡大のための施工工数削減

『大容量化』と『省エネUP』でCO2普及拡大



自然冷媒の展開（国内）



自然冷媒の展開（海外）

ユーザー拡大

コンビニエンスストア

スーパー マーケット

大型冷凍
冷蔵倉庫

食品加工工場

欧州／豪州



2・
10HP



15・20HP

トランスクリティカル
CO2システム

中国／アジア



2・
10HP



トランスクリティカル
CO2システム

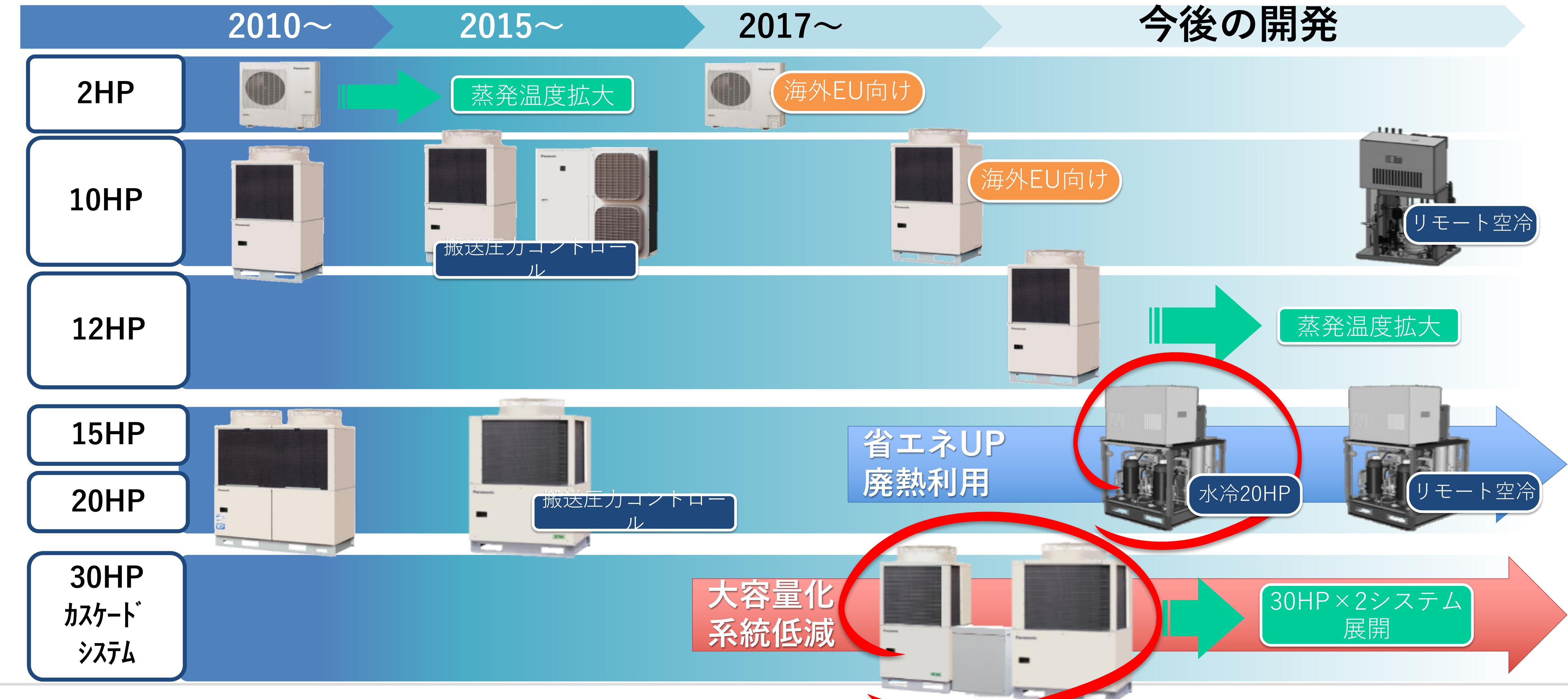
北米



ウォーターループトランスクリティカル
CO2システム

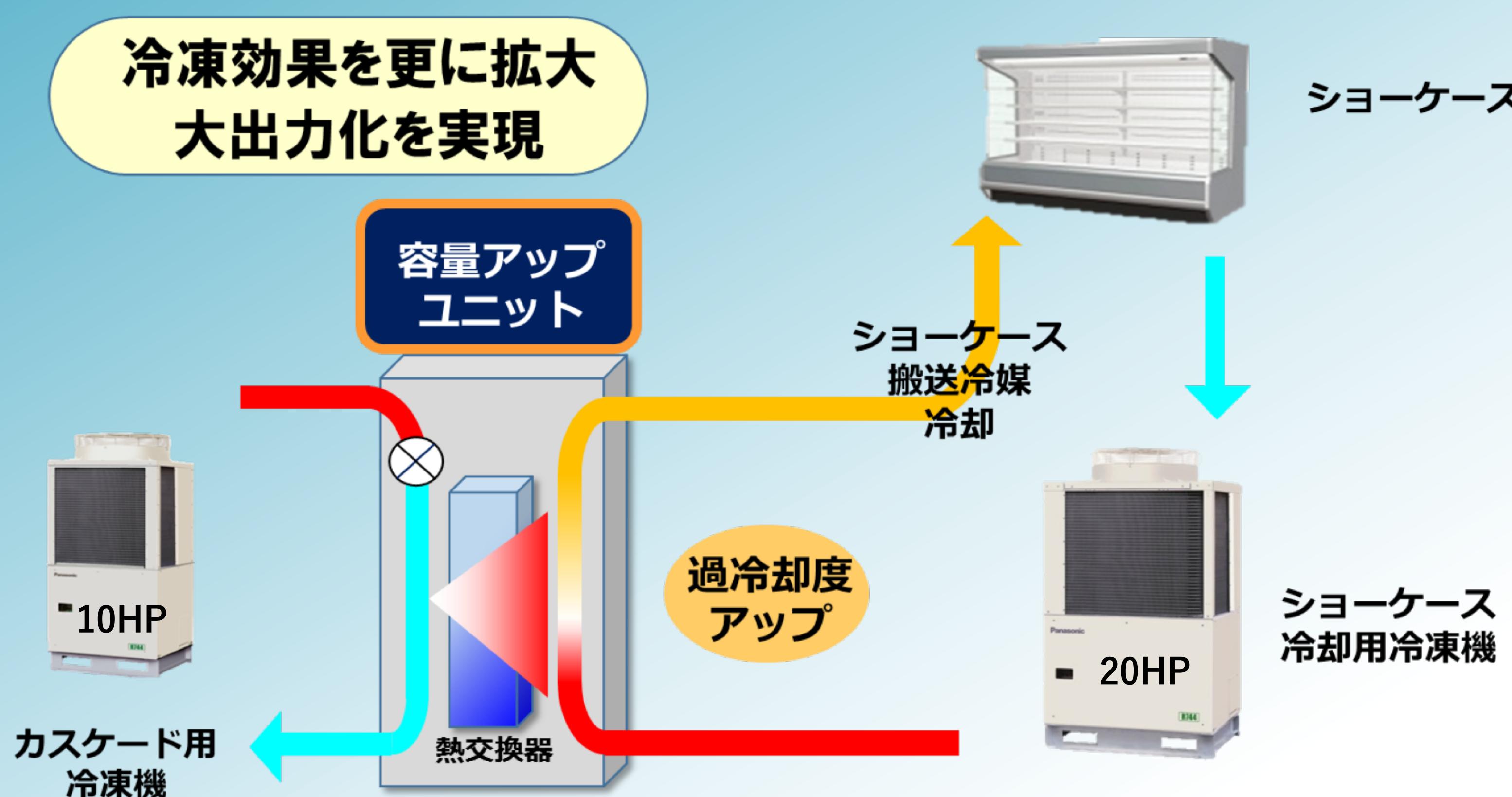
CO₂冷凍機商品ロードマップ

系統低減・大型化と省エネ性アップ開発、普及促進



CO₂ 30HP カスケードシステム

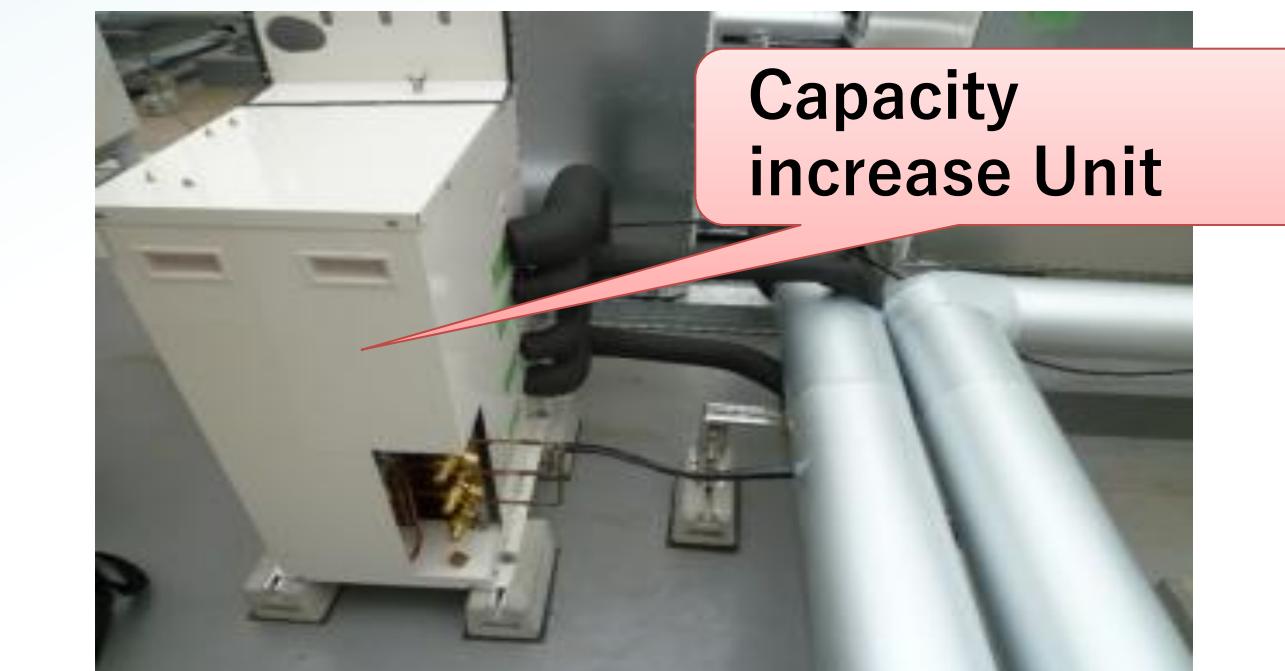
カスケードシステムの概要



カスケードシステムの効果試算

	Eva.T	AT 4 3 °C	
		30HP Cascade	10HP × 3
Capacity (kW)	-10°C	36.3 (105%)	34.6 (100%)
	-40°C	16.0 (99%)	16.2 (100%)
Input (kW)	-10°C	27.4 (94%)	29.2 (100%)
	-40°C	23.7 (93%)	25.5 (100%)
COP	-10°C	1.32 (112%)	1.19 (100%)
	-40°C	0.67 (106%)	0.64 (100%)

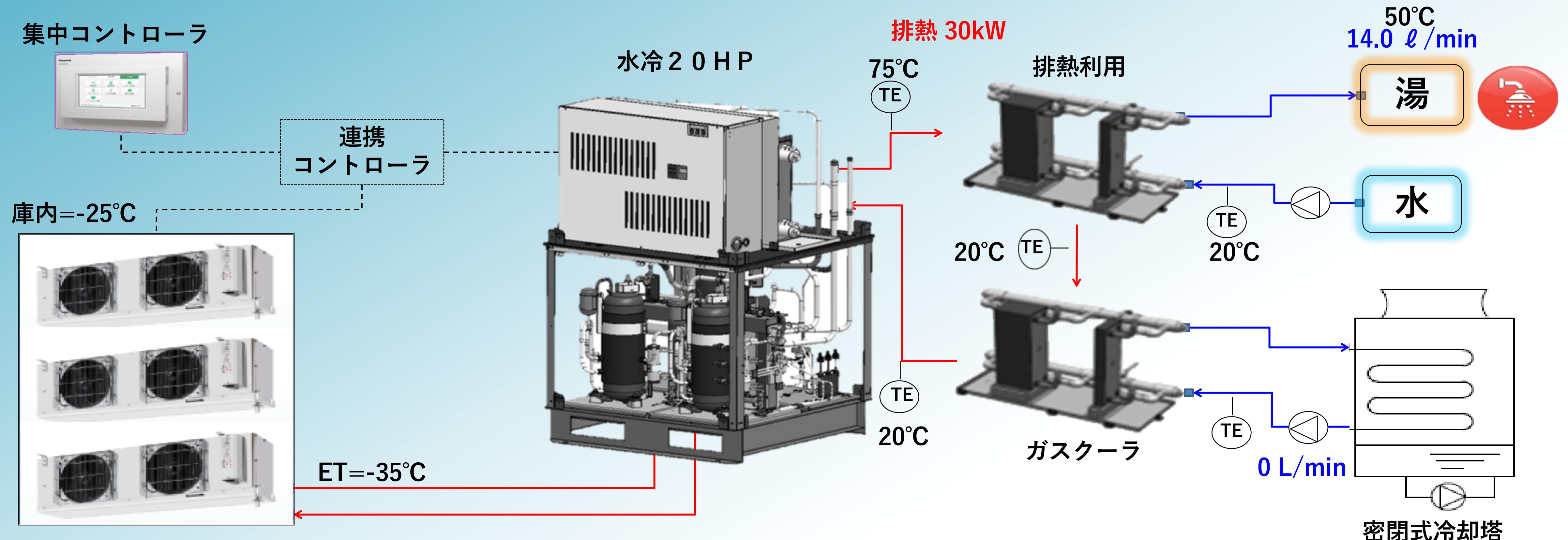
フィールドテストの実施



某スーパー・マーケットの冷蔵系統で
フィールドテストを実施中

CO₂水冷冷凍機 排熱利用システム

CO₂の特徴を生かし、排熱を高温水として有効利用し総合効率を向上



- ・高温出湯と高効率を両立する水熱交換器流量制御

改装店への対応

冷凍機入替工事の工期短縮を検討

現地施工 各工程での対応案

工程	現 状	対 応 案
1 先行工事	—	店内以外の配管工事を先行実施
2 配管工事	全結合部にソケット使用	「拡管器」により、溶接箇所数を削減可能 溶接不要の「ジョイント」部品の実用化検証開始
3 ショーケース	バックアップ電磁弁を取付し、 内部熱交換部を現地施工	バックアップ電磁弁／内部熱交換器をキット化し、 事前取付を実施
4 冷凍冷蔵庫	庫内制御コントローラーと 電子膨張弁コントローラーが個別	コントローラーを一体化し、配線作業を簡素化
5 気密試験	気密試験圧が8MPaと高く、 安全確保に充分な時間を要す	「高圧対応接続バルブ」と「窒素ガス昇圧機」により、 先行工事の事前対応と本工事時間短縮が可能
6 冷媒チャージ 試運転調整	適正な冷媒量判断が 容易ではなく、時間を要す	冷媒回収タンクユニット開発 冷媒適性量の判断基準の明確化と自動判定ソフトの開発



今後のCO₂普及に向けた課題と対応

商品開発

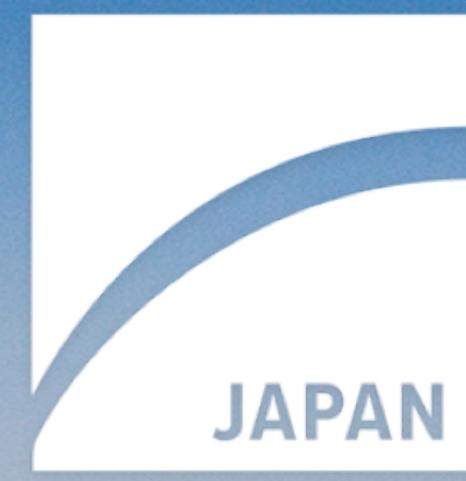
- ・大型化 : ラインナップ拡充 更なる大型機種の開発
- ・省エネUP : 排熱利用とそのコントロールによる総合熱連携システム

CO₂ファミリーづくり

- ・改装店対応 : 工期短縮のための施工ツールの開発協力
- ・施工トレーニング : 施工講習会の継続・拡大と認定制度の運用
- ・他社連携 : 他社ショーケースとのCO₂冷凍機連携

更なるコストダウン

- ・材料／部品／施工／トータルシステム、全方位でのコストダウン推進



ATMO
sphere

A wide-angle aerial photograph of Mount Fuji, showing its snow-capped peak and the surrounding mountain ranges under a clear blue sky.

Thank you very much!